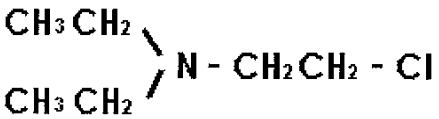
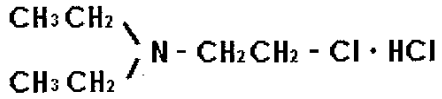
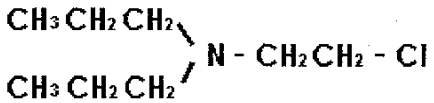
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令: 別表2　第1種指定物質・原料物質　(七)

物質名	2-クロロエチル=ジエチルアミン		
英文名	2-Chloroethyl diethylamine		
別名	2-ジエチルアミノエチルクロリド(--クロライド) 2-クロロ-N・N-ジエチルエタナミン 1-ジエチルアミノ-2-クロロエタン N・N-ジエチル-2-クロロエチルアミン N・N-ジエチルアミノエチル-2-クロリド(--クロライド) 2-クロロ=トリエチルアミン		
英 文 別 名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	2-Diethylaminoethylchloride 2-Chloro-N,N-diethylethanamine 1-Diethylamino-2-chloroethane N,N-Diethyl-2-chloroethylamine N,N-Diethylaminoethyl-2-chloride 2-Chloro triethylamine		
輸出統計品目No	2921.19-000	**化審法No**	2-172, 2-174
CAS　No	100-35-6		
分子式	$C_6H_{14}ClN$		
構造式	 分子量　135.64　(計算) 融点　50～51　℃ 沸点　146　℃ 比重　0.927 屈折率　1.438		
性　状	・[毒性] 経口摂取と皮膚吸収により毒性を示す。皮膚と腹に刺激を与える(→アミン)。 加熱すると分解し、塩化水素とNOxの非常に有毒なガスを発生する。		
用　途	・でん粉変性剤　・医薬品　・染料の中間体		
化学兵器禁止条約関連 **AG　Noと名称**	―		
CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードになる。		
その他 **(適用法令等)**			

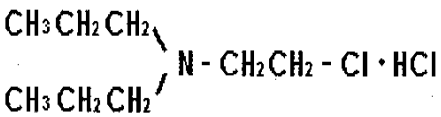
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令: 別表2　第1種指定物質・原料物質　(七)

物質名	2-クロロエチル=ジエチルアミン塩酸塩		
英文名	2-Chloroethyl diethylamine hydrochloride		
別名	2-ジエチルアミノエチル=クロリド塩酸塩(--クロライド) 2-クロロ-N・N-ジエチルエタナミン=ハイドロクロリド(--クロライド) N・N-ジエチル-2-クロロエチルアミン塩酸塩 2-クロロエチル=ジエチルアンモニウム=クロリド(--クロライド)		
英 文 別 名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	2-Diethylaminoethyl chloride hydrochloride 2-Chloro-N,N-diethylethanamine hydrochloride N,N-Diethyl-2-chloroethylamine hydrochloride 2-Chloroethyl diethylammonium chloride		
輸出統計品目No	2921.13-000	**化審法No**	2-172, 1-215
CAS　No	869-24-9		
分子式	$C_6H_{15}Cl_2N$		
構造式	 分子量　172.10　(計算) 融点　208～210　℃ 沸点　℃ 比重 屈折率		
性　状	・高毒性の刺激物 ・白色の結晶、水, エタノールに可溶。		
用　途	・医薬　・染料の中間体 ・有機合成原料		
化学兵器禁止条約関連 **AG　Noと名称**	―		
CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードになる。		
その他 **(適用法令等)**			

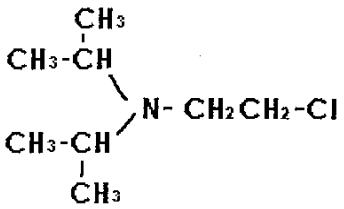
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令: 別表2　第1種指定物質・原料物質　(七)

物質名	2-クロロエチル=ジプロピルアミン		
英文名	2-Chloroethyl dipropylamine		
別名	2-ジプロピルアミノエチル=クロリド(--クロライド) N・N-ジプロピル-2-クロロエチルアミン N-2-クロロエチル-N-プロピル-1-プロパナミン N・N-ジ-nープロピルアミノエチル-2-クロリド(--クロライド)		
英 文 別 名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	2-Dipropylaminoethylchloride N-2-Chloroethyl-N-propyl-1-propanamine N,N-Dipropyl-2-chloroethylamine N,N-Di-n-propylaminoethyl-2-chloride		
輸出統計品目No	2921.19-000	**化審法No**	ー
CAS　No	36716-60-6		
分子式	$C_8H_{18}ClN$		
構造式		分子量　163.69　(計算) 融点　　℃ 沸点　71.5～73.5　℃/18mmHg 比重 屈折率	
性　状	ー		
用　途	ー		
化学兵器禁止条約関連 **AG　Noと名称**	ー		
CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードになる。		
その他 **(適用法令等)**			

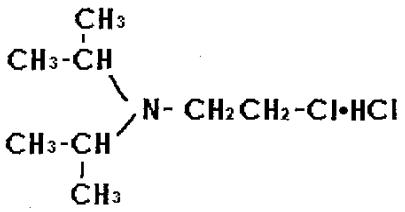
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令： 別表2　第1種指定物質・原料物質　（七）

物質名	2-クロロエチル=ジプロピルアミン塩酸塩		
英文名	2-Chloroethyl dipropylamine hydrochloride		
別名	2-ジプロピルアミノエチル=クロリド塩酸塩（--クロライド） N・Nージプロピル-2-クロロエチルアミン=ハイドロクロリド（--クロライド） N-2-クロロエチル-N-プロピル-1-プロパナミン 塩酸塩		
英 文 別 名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	2-Dipropylaminoethylchloride hydrochloride N,N-Dipropyl-2-chloroethylamine hydrochloride N-2-Chloroethyl-N-propyl-1-propanamine hydrochloride		
輸出統計品目No	2921.19-000	**化審法No**	―
CAS　No	4535-86-8		
分子式	$C_8H_{19}Cl_2N$		
構造式		分子量　200.15　（計算） 融点　121～122　℃ 沸点　162.9　℃/760mmHg 比重 屈折率	
性　状	―		
用　途	―		
化学兵器禁止条約関連　**AG　Noと名称**	―		
CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 **（適用法令等）**			

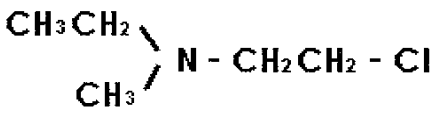
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令： 別表2　第1種指定物質・原料物質　（七）

物質名	2-クロロエチル=ジイソプロピルアミン		
英文名	2-Chloroethyl diisopropylamine		
別名	N・N-ジイソプロピル-β-アミノエチル=クロリド（--クロライド） N・N-ジイソプロピル-2-クロロエチルアミン 1-クロロ-N・N-ジイソプロピルアミノエタン 1-（ジイソプロピルアミノ）-2-クロロエタン 1-クロロ-2-（ジイソプロピルアミノ）エタン 2-クロロ-N・N-ジイソプロピルエタナミン 2-クロロ-1・1-ジメチル=トリエチルアミン 2-(ジイソプロピルアミノ)エチル=クロリド（--クロライド）		
英文別名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	N,N-Diisopropyl-β-aminoethyl chloride N,N-Diisopropyl-2-chloroethylamine 1-Chloro-N,N-diisopropylaminoethane 1-(Diisopropylamino)-2-chloroethane 1-Chloro-2-(diisopropylamino)ethane 2-Chloro-N,N-diisopropylethanamine 2-Chloro-1,1-dimethyl triethylamine 2-(Diisopropylamino)ethylchloride		
輸出統計品目No	2921.19-000	**化審法No**	9-551
CAS No	96-79-7		
分子式	$C_8H_{18}ClN$		
構造式		分子量　163.69　（計算） 融点　　℃ 沸点　66～67　℃/13mmHg 比重　0.909 屈折率　1.441	
性　状	-		
用　途	・有機合成		
化学兵器禁止条約関連 **AG Noと名称**	11 N・N-Diisopropyl-β-aminoethyl chloride		
CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 **（適用法令等）**			

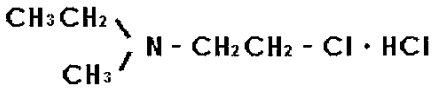
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令: 別表2　第1種指定物質・原料物質　(七)

物質名	2-クロロエチル=ジイソプロピルアミン塩酸塩		
英文名	2-Chloroethyl diisopropylamine hydrochloride		
別名	N・N-ジイソプロピル-β-アミノエチル=クロリド塩酸塩(--クロライド) 2-ジイソプロピルアミノエチル=クロリド塩酸塩(--クロライド) N-(2-クロロエチル)-N-(1-メチルエチル)-2プロパナミン塩酸塩 (β-クロロエチル)ジイソプロピルアミン塩酸塩		
英 文 別 名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	N,N-Diisopropyl-β-aminoethylchloride hydrochloride 2-(Diisopropylamino)ethylchloride hydrochloride N-(2-Chloroethyl)diisopropylamine hydrochloride (β-Chloroethyl)diisopropylamine hydrochloride		
輸出統計品目No	2921.14-000	**化審法No**	9-551, 1-215
CAS　No	4261-68-1		
分子式	$C_8H_{19}Cl_2N$		
構造式	 分子量　200.15　(計算) 融点　133～135　℃ 沸点　℃ 比重　1.206 屈折率		
性　状	・黄白色の粉末		
用　途	・樹脂の硬化触媒　・加硫添加剤　・医薬品の中間体　・有機合成		
化学兵器禁止条約関連 **AG　Noと名称**	54 N・N-Diisopropyl-2-aminoethyl chloride hydrochloride		
CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 **(適用法令等)**	航空法: 施行規則第194条危険物告示別表第1　毒物類　毒物 船舶安全法: 危規則第3条危険物告示別表第1　毒物類　毒物 港則法: 第21条2　施行規則第12条　危険物　毒物類(腐食性物質)		

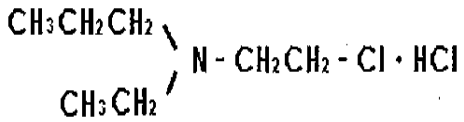
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令: 別表2　第1種指定物質・原料物質　(七)

物質名	2-クロロエチル-N-エチル-N-メチルアミン		
英文名	2-Chloroethyl-N-ethyl-N-methylamine		
別名	2-クロロ-N-エチル-N-メチルエタナミン		
英 文 別 名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	2-Chloro-N-ethyl-N-methylethanamine		
輸出統計品目No	2921.19-000	化審法No	―
CAS　No	54153-16-1		
分子式	$C_5H_{12}ClN$		
構造式		分子量　121.61　(計算) 融点　℃ 沸点　℃ 比重 屈折率	
性　状	―		
用　途	―		
化学兵器禁止条約関連　AG　Noと名称	―		
化学兵器禁止条約関連　CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
化学兵器禁止条約関連　軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 (適用法令等)			

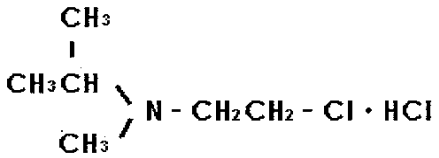
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令： 別表2　第1種指定物質・原料物質　（七）

物質名	2-クロロエチル-N-エチル-N-メチルアミン塩酸塩		
英文名	2-Chloroethyl-N-ethyl-N-methylamine hydrochloride		
別名	2-クロロ-N-エチル-N-メチルエタナミン塩酸塩		
英文別名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	2-Chloro-N-ethyl-N-methylethanamine hydrochloride		
輸出統計品目No	2921.19-000	化審法No	―
CAS No	4535-88-0		
分子式	$C_5H_{13}Cl_2N$		
構造式	 分子量　158.07　（計算） 融点　171～172　℃ 沸点　℃ 比重 屈折率		
性　状	―		
用　途	―		
化学兵器禁止条約関連　AG Noと名称	―		
化学兵器禁止条約関連　CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
化学兵器禁止条約関連　軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 （適用法令等）			

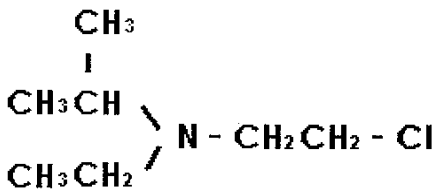
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令: 別表2　第1種指定物質・原料物質　(七)

物質名	2-クロロエチル-N-プロピル-N-エチルアミン塩酸塩		
英文名	2-Chloroethyl-N-propyl-N-ethylamine hydrochloride		
別名	N-2-クロロエチル-N-エチル-プロピルアミン塩酸塩		
英文別名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	N-2-Chloroethyl-N-ethyl-propylamine hydrochloride		
輸出統計品目No	2921.19-000	化審法No	―
CAS No	13105-93-6		
分子式	$C_7H_{17}Cl_2N$		
構造式	 分子量　186.12　(計算) 融点　℃ 沸点　139.2　℃ 比重 屈折率		
性　状	―		
用　途	―		
化学兵器禁止条約関連　AG Noと名称	―		
化学兵器禁止条約関連　CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
化学兵器禁止条約関連　軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 (適用法令等)			

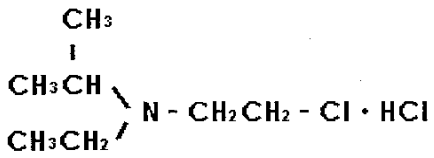
輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令: 別表2　第1種指定物質・原料物質　(七)

物質名	2-クロロエチル-N-イソプロピル-N-メチルアミン塩酸塩		
英文名	2-Chloroethyl-N-isopropyl-N-methylamine hydrochloride		
別名	N-2-クロロエチル-N-メチル-N-プロピルアミン塩酸塩		
英文別名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	N-2-Chloroethyl-N-methyl-N-isopropylamine hydrochloride		
輸出統計品目No	2921.19-000	化審法No	―
CAS No	15512-81-9		
分子式	$C_6H_{15}Cl_2N$		
構造式		分子量　172.10（計算） 融点　122～124　℃ 沸点　℃ 比重 屈折率	
性　状	―		
用　途	―		
化学兵器禁止条約関連　AG Noと名称	―		
化学兵器禁止条約関連　CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
化学兵器禁止条約関連　軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 （適用法令等）			

輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令： 別表2　第1種指定物質・原料物質　（七）

物質名	2-クロロエチル-N-イソプロピル-N-エチルアミン		
英文名	2-Chloroethyl-N-isopropyl-N-ethylamine		
別名	2'-クロロ-1-メチル=トリエチルアミン 2-(イソプロピル=エチルアミノ)エチル=クロリド（--クロライド） 2-クロロエチル=エチル=イソプロピルアミン 2-クロロエチル(エチル)イソプロピルアミン		
英 文 別 名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	2'-Chloro-1-methyl-triethylamine 2-(Isopropyl ethylamino)ethylchloride 2-Chloroethyl ethyl isopropylamine 2-Chloroethyl(ethyl)isopropylamine		
輸出統計品目No	2921.19-000	**化審法No**	―
CAS　No	92204-40-5		
分子式	$C_7H_{16}ClN$		
構造式		分子量　149.66　（計算） 融点　　℃ 沸点　87～89℃　℃/72mmHg 比重 屈折率	
性　状	―		
用　途	―		
化学兵器禁止条約関連 **AG　Noと名称**	―		
CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 **（適用法令等）**			

輸出令別1-3(1)	貨物等省令　第2条第1項第三号ヲ	化兵法施行令: 別表2　第1種指定物質・原料物質　(七)

物質名	2-クロロエチル-N-イソプロピル-N-エチルアミン塩酸塩		
英文名	2-Chloroethyl-N-isopropyl-N-ethylamine hydrochloride		
別名	2'-クロロ-1-メチル=トリエチルアミン塩酸塩		
英文別名 ＊通称名又は グループ名 又は商品名	2'-Chloro-1-methyl triethylamine hydrochloride		
輸出統計品目No	2921.19-000	化審法No	―
CAS No	92706-69-9		
分子式	$C_7H_{17}Cl_2N$		
構造式		分子量　186.12　(計算) 融点　℃ 沸点　℃ 比重 屈折率	
性　状	―		
用　途	―		
化学兵器禁止条約関連　AG Noと名称	―		
化学兵器禁止条約関連　CWC Schedule 2 B. Precursors:	(10) N,N-Dialkyl(Me, Et, n-Pr or i-Pr)aminoethyl-2-chlorides and corresponding protonated salts		
化学兵器禁止条約関連　軍事コメント	塩素の部分をチオールに替えて、O－メチル＝メチルホスホノフルオリダートと反応させるとVXに類似した物質が生成する。この物資はVXより沸点が低くなり、作用速度が速くなることが予想され、軍事的には少々使い難くなるであろう。また、塩素化することにより、一群の窒素マスタードに類似した物質となる。		
その他 (適用法令等)			